

平成27年度

一般財団法人むなかた地域農業活性化機構事業報告書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

一般財団法人 むなかた地域農業活性化機構

I. 全体総括

当初計画した事業については、各事業とも概ね計画どおりの実績となった。農地集積事業においては、委任件数、委任面積ともに、昨年と比べ大幅に上回ることができた。

担い手経営改善事業について、両市からの委託業務である認定農業者協議会事務局事務は、台風の影響等で生育不良となったために中止した枝豆狩り交流会を除き、概ね計画どおり実施した。

雇用システム実証事業については、昨年を大幅に上回る農作業ヘルパーを紹介し、内2人に箱詰め研修事業を実施したのち、雇用に繋げることができた。

後継者育成支援事業については、むなかた地域独自の農業研修で、2期生・3期生の就農に一定の目途をつけることができた。しかしながら、将来にわたって研修生の確保が課題となっていることから、就農への関心を持ってもらうため就農相談バスツアーを行い、若手就農者のほ場見学、体験談を聞いたり、個別相談を行った。

また、むなかた「食と農」地域フォーラムを開催し、「地元野菜を食べて朗らかに暮らそう」を演題に地産地消をテーマとした基調講演や、地域の農産物販売の支援を行うことで、地域の農業と生活者の結びつきを深めた。

II. 事業活動の概要

1. 担い手経営改善事業

(1) 宗像市認定農業者協議会事務局事務

①福津市認定農業者協議会との合同研修会として、富吉 袈裟右衛門氏を招き「百姓一気～ひとつの心意気が大きな力となる～」と題した講演会を実施した。

(8/28 会員22人)

②集落営農組織連絡協議会との合同による、GAP（農業生産工程管理）等についての研修会を実施した。(10/29 会員19人)

③枝豆狩り交流会が台風の影響等で生育不良となったため、代替え事業として米・野菜・みかんの収穫体験ツアーを開催し認定農業者と一般参加者との交流を図った。

(11/1 会員8人、一般参加者12人)

④福津市認定農業者協議会との合同による視察研修を実施した。

(2/2～3 会員20人)

視察先：坂本農産 「経営や雇用体制、農地の集積などについて」(熊本県玉名市)
九州農政局「農業分野におけるTPP関連大綱の概要、その影響・対策などについて」(熊本県熊本市)

⑤農業関係機関(宗像市、宗像市農業委員会、JAむなかた、北筑前普及指導センター)との意見交換会を実施した。(3/10 会員22人)

⑥その他、福岡県認定農業者組織連絡協議会総会、福岡県農林水産部長との意見交換会へ参加した。

(2) 福津市認定農業者協議会事務局事務

- ①「ふるさと先生事業」として、福間南小学校（2年生）のイモ苗植付け、収穫の指導を行った。（植付け 6/8 会員5人、収穫 11/4 会員4人）
- ②宗像市認定農業者協議会との合同研修会として、富吉 袈裟右衛門氏を招き「百姓一気～ひとつの心意気が大きな力となる～」と題した講演会を実施した。
（8/28 会員17人）
- ③宗像市認定農業者協議会との合同視察研修を実施した。
（2/2～3 会員17人）
視察先：坂本農産「経営や雇用体制、農地の集積などについて」（熊本県玉名市）
九州農政局「農業分野におけるTPP関連大綱の概要、その影響・対策などについて」（熊本県熊本市）
- ④16回目となるみかん狩り交流会を開催し、地元農産物のPR、認定農業者と一般参加者との交流を図った。
（11/3 会員12人、一般参加者約1,300人）
- ⑤福津市の農業・農政に関する諸問題等について、福津市、議会、福津市農業委員会、北筑前普及指導センター、JAむなかたと意見交換会を実施した。
（12/18 会員24人）
- ⑥地元農産物のPR活動のため、イオンモール福津で、地元農作物に関する講話、試食宣伝を行った。
（2/27～28 会員延べ8人、一般参加者延べ 約50人）
- ⑦地元農産物のPR、消費者との交流のため、収穫体験で収穫した農産物を飲食店で調理してもらい、会員と一緒に食事するツアーを実施した。
（3/17 会員4人、一般参加者6人）
- ⑧ふくつほほえみグループの視察研修、研修交流会、みかん狩り交流会時の出店等の活動支援を行った。
（8/19 視察研修 ほほえみグループ参加者16人
buffetレストラン「くるるん」
農事組合法人 モア・ハウス（福岡県大木町）
2/8 研修交流会 ほほえみグループ参加者16人
講義 「野菜ソムリエからの野菜の効能、食べ方」
実演 「美しい姿勢と歩き方」
講師 JAむなかた 瀧口 雄貴氏
11/3 みかん狩り交流会出店 ほほえみグループ参加者9人
豚汁・焼き芋・フランクフルトなど）
- ⑨その他、福岡県認定農業者組織連絡協議会総会、理事会、福岡県農林水産部長との意見交換会、トップセミナーへ参加した。

(3) 認定農業者フォローアップアンケート

農業経営改善計画の中間年（3年目）にあたる認定農業者を対象に、計画の達成状況に関するアンケート調査を実施し、必要に応じて個別に聞き取り調査を実施した。

(9月調査、2月聞き取り調査・宗像市10経営体、福津市6経営体)

(4) 宗像地区集落営農組織連絡協議会事務局事務

- ①宗像市認定農業者協議会との合同による、GAP（農業生産工程管理）等についての研修会を実施した。(10/29 会員9人)
- ②(株)農業経営支援センター半田正樹税理士を招いて「マイナンバー制度のしくみと企業の対応」と題した研修会を実施した。(11/9 会員18人)
- ③視察研修会を実施し、圃場管理システムを活用した「経営課題の把握及び方策について」の取組等を視察した。(1/28～29 会員9人)
視察先：農事組合法人 宮崎(福岡県大牟田市)

(5) 新設農事組合法人等の支援

新たに農業法人設立を希望する相談者に対して、事業計画作成、定款作成支援、税理士や行政書士等の紹介を行い、法人設立に向けてのアドバイスを実施した。(相談件数2件)

(6) 雇用システム実証事業

福岡県園芸農業等総合事業費補助金を活用して、農家間の労働力融通の円滑化や外部からの労働力の確保を図るため、雇用調整システムの構築、運用に取組んだ。

- ①農家及び関係機関等による雇用システム実証会議を開催し、雇用調整システム運用の検討やイチゴパッケージング研修の試行的な実施など新たな取組の検討を行った。
(8/11、1/29、3/29)
- ②HP、有料広告等を活用することにより、合計143人の名簿登録者を確保した。
- ③雇用農家を対象として、雇用に関する注意点等を周知する研修会を実施した。
(9/7 参加者12経営体)
- ④JAむなかた無料職業紹介所との連携により、延べ318人の農作業ヘルパーを延べ116経営体に紹介した。
- ⑤農作業ヘルパー登録者のうち2人を選抜し、ブロッコリー農家2経営体でブロッコリー箱詰め調整研修事業を実施した。(12/1～2/29)
- ⑥農作業ヘルパー登録者のうち2人を選抜し、イチゴ農家1経営体、JAむなかたイチゴ集荷場においてパッケージング研修を実施した。
(12/21～1/8、3/15～3/31)

(7) 農業体験農園等開設モデル支援

農家の経営改善に向けた取組支援のひとつとして、「ダンディ幸一農園」「瀧産の体験農園元気村」の運営支援(募集案内チラシ作成、ホームページ掲載等)を行った。

また、園主や利用者の話を聞く農園見学ツアーを開催し、利用者増加に繋げた。

(3/12 参加者9組12人、契約者6組)

- ①「ダンディ幸一農園」平成27年度利用区画数19区画
- ②「瀧産の体験農園元気村」平成27年度利用区画数23区画

(8) 堆肥ペレット活用実証事業

大豆生産農家の収量回復に向けた継続的な取組支援として、北筑前普及指導センターと連携し、ペレット堆肥を活用して地力向上に取組んだ。

- ①モデル地区及び散布者を選考し、農閑期に土壌分析、散布を行った。(散布地区4地区、散布者7経営体、散布量45,920kg、散布面積65,600㎡)
- ②土壌分析の結果、実証ほ場の腐食値が0.34%上昇し、理想値への改善が見られた。(全29筆中11筆)

(9) 根こぶ病防除対策支援

根こぶ病防除対策協議会へ出席し、次年度の試験実施に向けて、関係機関との調整・支援を行った。

2. 後継者育成支援事業

(1) 新規就農者育成支援

取組結果として域内就農(研修生を除く)2人、農家研修3人、雇用先紹介4人となった。

- ①新規就農相談者への対応のため、統一様式の相談カードを活用して、関係機関による情報共有とアドバイスを実施した。(相談カード提出15人)
- ②福岡県主催の「ふくおか農林漁業就業セミナー・相談会」に個別相談ブースを設置し、相談対応を実施した。(8/9 相談者10人、1/9 相談者11人)
- ③新規就農者、農業研修生を対象に、農産物販売セミナーを実施した。(11/24 参加者8人)
- ④域内での就農に関心のある者を対象に、「むなかた地域就農相談バスツアー」を開催し、若手就農者のほ場見学・講話及び個別相談を実施した。(2/14 参加者25人)
- ⑤正助ふるさと村内で、域内の就農者育成を目的とした、むなかた地域独自の農業研修を引き続き実施した(2期生1人、3期生2人)。1期生全員が就農し、現研修生3人についても研修後の就農に向けた支援やアドバイスを行い、就農地の確保など就農実現に一定の目途をつけることができた。
- ⑥宗像市及び福津市の「人・農地プラン」及び「青年就農給付金」に関する取組について、関係者協議、対象者ヒアリング、集落説明会、個別相談対応等の支援を行った。

(2) 若手女性農業者育成支援

若手女性農業者によるグループ(菜の花会)が主催する研修交流会において、域内の女性農業者の農業経営に関する視察や、農産物の新たな活用方法発見を目的とした料理教室を支援した。(7/10 参加者15人、2/25 参加者20人)

(3) 青年農業者育成支援

- ①北筑前アグリネット（事務局：北筑前普及指導センター）に対して、活動助成金を交付した。
- ②宗像地区青年農業者会（事務局：北筑前普及指導センター）が実施したふれあい農業体験交流会に対して、助成金を交付した。（5/16 参加者14人）

3. 生産流通振興支援事業

(1) 直売所振興支援

- ①域内5か所の直販施設を通じた地元産農産物等の消費拡大を図るため、宗像地区直販施設連絡協議会（事務局：北筑前普及指導センター）の事業の研修会、イベントの開催の支援を行った。
（8/26 安全・安心農林水産物制度研修会 参加者196人
10/1～11/30 ふくつ&むなかた直売所へ行こう 応募152通）
- ②むなかた産農産物を使用した加工品等の知名度向上と消費拡大を図るため、「ふれあい広場ふくま」で、宗像育ちシリーズ（米・醤油・味噌・豆腐・あまおうジャム・いちじくジャム・トマトジャム・米粉パン）と玄米黒酢、はちみつの試食宣伝活動を実施した。
（3/27 来場者数 約150人）
- ③直販施設への新たな消費者の呼び込み、消費拡大を図るため、試験的に福津市役所津屋崎庁舎で、あんずの里市の出張販売の支援を行った。
（1/29～3月末 毎週金曜日 計8回実施）

(2) 域内流通振興支援

- ①宗像育ちシリーズの商品の追加、ラベル等の変更に伴うリーフレットの作成を行った。
- ②むなかた産大豆の消費拡大を図るため、「むなかた産大豆巡り」として、地元産大豆を使うテンペ加工場や、大豆ほ場の見学、味噌づくり体験を実施した。
（11/13 参加者20人）
- ③ブロッコリーの定植から収穫までを2回にわたる収穫体験や、牧場での乳搾りなどの酪農体験の支援を行った。
（酪農体験 10/3 参加者16人、11/8 参加者19人）
（ブロッコリー 定植体験 10/25、収穫 3/20 4組16人）
- ④福岡県民運動推進人材育成事業として、県との共催でむなかた産食材を使った料理教室を実施した。
（12/20 参加者12人）

(3) 特産品開発

農業者、また団体等に対して、国、県等が行う各種研修会、セミナー等の開催の案内や、商品開発を検討する農業者へ情報提供を行った。

- ①特産品開発支援の助成の募集（応募0件）、JAむなかたとの新商品開発等の協議を行

ったが、新たな商品の開発には至らなかった。

代わりに、域内菓子店と協力してむなかた産みかん（品種：はるみ）を使用した期間限定のスイーツフェアを開催し、域内農産物の新たな魅力の発見に努めた。

（2/22～3/6 協力店舗宗像市5店舗 福津市2店舗）

- ②福津市産あんずのブランド化を図るため、地権者との交渉など遊休農地にあんず苗木の植樹を行う団体を支援した。
- ③地域農産物のブランド化を図るため、研修会への参加、専門家との協議を行い機能性表示食品制度への登録の可能性を調査したが、登録が非常に難しいことが判明したため、代わりに、地理的表示制度への登録の可能性の調査を実施した。

4. 農地集積事業

（1）農地中間管理事業受託業務

福岡県農業振興推進機構から、農地中間管理事業に係る業務の一部を受託し、事業の周知や受付業務を実施した。

- ①農地中間管理事業を周知するため、両認定農業者協議会総会や宗像地区集落営農組織連絡協議会総会、また集落等の集会などで事業の説明を行った。またチラシの配布、JAむなかた広報誌『べじたぶる』に掲載し、事業の周知を行った。
- ②受け手となる耕作者へ募集に応じるよう誘導し、申出書の受付を行った。
 第1回（5/1～6/1）の公募件数 宗像市11件 福津市1件
 第2回（10/1～11/2）の公募件数 宗像市4件 福津市7件
- ③出し手となる所有者からの申出書の受付及び福岡県農業振興推進機構との契約手続きを行った。
 11/2までの申出・契約予定件数 宗像市4件 51,970㎡ 福津市5件 42,164㎡
 （累計 15件 136,385㎡【宗像市10件 94,221㎡ 福津市5件 42,164㎡】）

（2）農地利用集積円滑化事業（農地所有者代理事業）

27年度委任契約の締結数（H28.3月末現在）

契約件数75件 契約面積 210,219㎡

【27年度委任契約実績】

市名		委任（所有者）件数	委任面積
宗像市	27年度	64件	184,335㎡
	（累計）	（211件）	（748,861㎡）
福津市	27年度	11件	25,884㎡
	（累計）	（67件）	（228,139㎡）
計	27年度	75件	210,219㎡
	（累計）	（275件） ※3件が両市で重複	（977,000㎡）

5. その他の事業

(1) むなかた「食と農」地域フォーラム

JAむなかたとの共催で、地域の農業、生活者との結びつきを深めるために「地産地消」をテーマとした講演会を開催した。また、ロビーでは、農産物販売等のブース提供を行った。

(2/19 参加者455人)

基調講演 山際 千津枝氏 「地元野菜を食べて朗らかに暮そう」
食育落語 福々亭 金太郎氏 「いただきます」)

(2) 広報紙発行

農家向けへの情報媒体として「むなかたアグリ・レター」第6号を発行し、JAむなかた広報誌「べじたぶる」1月号とあわせて配布した。(約6,000部)

(3) ホームページ運用

主に市民一般向けの情報媒体としてホームページを活用し、イベント案内等の情報を掲載した。(更新回数28回)

(4) 第37回農業功労賞表彰

JAむなかた農業まつりにおいて、第37回農業功労者表彰を実施し、個人の部で高武秀實氏(福津市)、辻野慶一氏(福津市)、岩佐政子氏(宗像市)をそれぞれ表彰した。
(11/21)

Ⅲ. 業務管理の概要

1. 理事会 開催3回

(1) 平成27年5月25日開催

場所：JAむなかた本店201会議室

第1号議案

平成26年度事業報告・決算の承認について
原案のとおり承認可決。

第2号議案

平成27年度事業計画(案)・予算(案)の承認について
原案のとおり承認可決。

第3号議案

新役員(案)の承認について
原案のとおり承認可決。

(2) 平成27年10月28日開催

場所：JAむなかた本店201会議室

議案

・会計規程(案)について

一部提案があり、これに伴う事務決裁規程の一部改正と併せて役員への同意をもとめ、書面議決(平成28年1月25日)により可決。

協議事項

・むなかた地域新規就農研修事業に係るパイプハウス購入について
原案のとおり承認可決。

報告事項

・平成27年度上半期(4月~9月)事業取り組み状況について

(3) 平成28年2月16日開催

場所：JAむなかた本店201会議室

第1号議案

平成28年度予算(案)・事業計画(案)について
原案のとおり承認可決。

2. 評議員会 開催2回

(1) 平成27年5月28日開催

場所：JAむなかた本店101会議室

第1号議案

平成26年度事業報告・決算の承認について
原案のとおり承認可決。

第2号議案

平成27年度事業計画(案)・予算(案)の承認について
原案のとおり承認可決。

第3号議案

新役員(案)の承認について
原案のとおり承認可決。

(2) 平成28年3月24日(書面による決議)

第1号議案

平成28年度事業計画(案)・予算(案)の承認について
原案のとおり承認可決。

3. 登記

平成27年3月31日 理事変更登記

辞任 (理事) 井上康幸、川崎昇寿

平成27年5月28日 理事変更登記

就任 (理事) 篠原万人、古川浩二

4. 在勤者数 (平成28年3月31日現在)

事務局長 (業務執行理事)	1名
事務長 (嘱託職員)	1名
事務局員 (宗像市から派遣)	1名
事務局員 (福津市から派遣)	1名
事務局員 (JAむなかたから出向)	1名
事務局員 (正規職員)	1名
事務局員 (臨時職員)	1名
計	7名